



1月もぐもぐ通信



平成31年1月
高岡市立福岡中学校



新しい年を迎え、気持ちも新たに3学期がスタートしました。皆さんの心と体の成長と健康をサポートするため、安心・安全で栄養満点の給食を提供していきます。今年もよろしくお願いいたします。

1月24日から30日までの1週間は「全国学校給食週間」です。学校給食は、栄養バランスのよい献立でみなさんの心と体の成長を支えるほか、望ましい食習慣を身に付けるための大切な時間でもあります。改めて、学校給食について考えてみましょう。



1月24日(木)～30日(水)は、全国学校給食週間

今年の給食週間献立のテーマは、

レッツチャレンジ！たかおかふるさと検定！

～給食をとおして高岡の魅力を再確認～



- 24日(木) 「ふるさとゆかりの作品」体と心に栄養を
- 25日(金) 「伝統工芸・伝統産業と文化財」未来に伝えよう、ものづくり都市
- 28日(月) 「高岡市の雄大な自然」海・山・大地の恵みに感謝しよう
- 29日(火) 「祭り・文化」高岡市の祭りと文化を知ろう
- 30日(水) 「スポーツ」めざせ！高岡からはばたくアスリート



学校給食の始まり



明治22年に山形県にある私立忠愛小学校で、貧しくてお弁当を持ってこれない子どもたちのために、この小学校を建てたお坊さんがおにぎりとおかずを提供したのが始まりです。戦争により中止せざるをえなくなりましたが、昭和22年に外国の支援団体などから届けられた脱脂粉乳や小麦粉、缶詰などを使った給食が提供されました。

福岡の日の献立(11月30日に実施しました！)

全国では6月が「食育月間」です。富山県では、秋から冬にかけて、おいしい地場産品が多いことから、11月に「富山県推進月間」を設けています。富山県の中でも特に福岡町では、古くから魅力ある食材「鯉」を使った「鯉チップス」、伝統文化である「菅笠」をイメージした「すげの葉あえ」、地元のだまご屋さんフェルバールの「シフォンケーキ」をメニューにしました。また、この日に合わせてセイアグリシステムさんより、若い雌が最初に産んだ「新玉」という珍しい卵をいただき、給食室で「茹で卵」にして提供しました。

生徒達は、和やかな雰囲気、おいしそうに食べていました。

